

静岡県身体障害者福祉センター情報誌

ととろ

ともに楽しみ ともに学び 元気になろう

第6号(平成23年12月22日発行)
静岡県身体障害者福祉センター
静岡市葵区駿府町1番70号
TEL:054-252-7829
FAX:054-255-2011

階段避難車「EVAC+CHAIR（イーバック+チェア）」をご存知ですか？

イーバック+チェアとは、地震や火災などでエレベーターが使用できないような災害時・非常時に、要援護者やケガをされた方など歩行困難な方を上層階から階段を使用して、安全・円滑・迅速に避難させることができる避難車です。

福祉センターでも体育館などの避難用にイーバック+チェアを導入することにいたしました。

先日、県総合社会福祉会館でイーバック+チェアを用いての避難訓練が実施されました。

訓練ではイーバック+チェアの操作方法の見聞と3階から1階まで西側の階段を使い、避難車に乗車する人と操作する人に分かれた体験も行いました。



体験者の声

・実際に乗ってみると最初に階段を降りる瞬間が不安だったが、その後は滑らかに下り安定感があった。

・初めての操作だったので押すときの力加減やUターンするときのタイミングなどが分からず難しく感じた。いざというときのために日頃からの訓練の必要性を感じた。

思うこと

「海よ光れ」3・11東日本大震災での津波の恐ろしさを体験した被災地、岩手県大沢地区山田町の小学生の言葉だ。

今も津波の被害で海は死んでいるようだ。が、津波の恐ろしさを体験した人々は、その恐ろしさと共にそんな困難に立ち向かう強さをきっと学んだはずだ。

障害は個性であると人は言う。隠す必要もなければ、ましてや恥じる必要もないではないかと思う。

自分も頑張る、そして周りの障害者の方も頑張ってと願う。

障害のある人もない人も、互いに支え合い、協力していくかなければならない。

前向きに一人、一人が社会参加へ進んでいく、そんな人間の強さを信じたい。自分の意思とは反して、障害を持つことになったけれど、一人の人の不自由があったなら、もう一人の人が手伝っていけばいいと思う。

そんな誰かのために頑張れる、出る杭でありたいと、常に思っている。

1月予定表



曜日	月	火	水	木	金	土	日	備考
日							1	
午前							休館日	
午後								
1日								
日	2	3	4	5	6	7	8	
午前	休館日	休館日			トリム			
午後							音楽	
1日			卓球			卓球		
日	9	10	11	12	13	14	15	
午前			料理					
午後				書道				
1日					卓球			
日	16	17	18	19	20	21	22	
午前				トリム			休館日	
午後				絵手紙				
1日				卓球	卓球			
日	23	24	25	26	27	28	29	
午前	生花						休業日	
午後				書道				
1日					卓球			
日	30	31						
午前								
午後								
1日								

年末年始は12月29日～1月3日お休みです

団体紹介

福祉センターが管理している施設（体育館や集会室など）を利用している団体を紹介するコーナーです。
今回ご紹介する団体は静鈴会（せいれいかい）さんです！

咽頭摘出者でつくる当事者団体の名前には「鈴」の文字がよく使われます。

東京では「銀鈴会」、北海道は「北鈴会」、長野県は「信鈴会」、そして静岡県は「静鈴会（せいれいかい）」といいます。喉摘者になった原因は様々ですが、声帯がなくても風鈴のような涼やかな「声」を取り戻したいとがんばる人たちが、月4回の発声訓練教室に通っています。

活動風景



紙面に関するお問合せ

静岡県身体障害者福祉センター

TEL:054-252-7829 FAX:054-255-2011(月曜日～金曜日 9時～17時)